JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	青森支部	(2)記載者氏名:	大久保　勉	会員番号:	10381	事務局整理記入欄			青森－13
分水嶺区分	E045御鼻部山～E040△1162.3～櫛ガ峰分岐			(3)山行日:	2004年	8月	21日	(4)天候	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

				サポート要員氏名および会員番号			
大久保　勉	10381						
中村　勉	9498						
		計	2名			計	名

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略:	御鼻部山～国道１０２号線南八甲田登山口～高森、赤倉山の三角点通過、大瀬から北上～駒ヶ嶺地獄沢													
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:	自家用車で国道１０２号線の御鼻部山駐車場へ、また南八甲田登山口に駐車スペースがある。													
地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係	
			度	分	秒	度	分	秒						
歩行開始点	御鼻部山													
分水嶺到達点E045	御鼻部山	陸奥焼山	140	52	48.5	40	30	37.1	1010		9:15	AS舗装	水準点	
	102号線分岐	温川	140	52	29.9	40	31	4.0	949	9:30	9:55	A-2	(10)	
E044	△911.9	温川	140	52	2.8	40	31	51.4	916	10:35	10:45	A-2	(10)	
E043	△954.0	温川	140	51	15.8	40	32	33.0	955	11:20	11:40	A-2	(10)	
E042	△974.1	温川												
E041	P1035	温川												
E040	△1162.3	酢ヶ湯												
分水嶺離別点	櫛ガ峰分岐	酢ヶ湯	140	51	36.4	40	36	6.9	1234	16:40	16:40	A-2	(10)	
歩行終了点	駒ヶ嶺地獄沢	酢ヶ湯	140	52	19.0	40	36	29.4	1270	17:00				
											総歩行時間 (休憩時間を除く):		5時間50分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
E045	膳棚	2		不明	水準点、1/25,000地図では御鼻部山、国土地理院の点名は膳棚
E044	高森	3		良	
E043	赤倉山	3		良	

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

(9) 水および植生に関連した特記事項

(10) その他の特記事項

南八甲田を縦断する猿倉温泉～御鼻部間の旧軍用道路は荒廃し、部分的に踏み分け程度のところもある。
湿地があり、迂回しなければならないところもある。
974.1三角点 (大瀬甲地)、1162.3三角点 (松森) 不通過

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: